

標準服の役割

小学校で制服・体操服を制定される意味を考えました

point 1

TPOを学ぶ教材

時・場所・場合によって着分ける「服」。制服を着用する事によって、日常生活のマナーを学習し、**着こなしの正しいTPOを身に付ける**ことができます。

point 2

安全性

制服・体操服を着用することによって、一目でどこの小学校の生徒かが周りの人々に**認識され、安全性の確保**ができます。

point 3

気持ちのスイッチ

プライベートからオフィシャルの場へ。
普段着から制服へ着替えることで、**気持ち・モードの切り替え**ができます。



point 4

思い出

仲間と「同じもの」を着る喜び。
制服・体操服を着用することによって得られる一体感は、生徒の結束をより強いものにします。

仲間と共に過ごす時間を作っているという誇りを、さらに強く感じられるでしょう。
「学生のとくにしかつけない思い出がある」
その大切さと、せつなさは気付きにくいものです。だからこそ、尊いものなのです。

学校制服は日本の多くの学校で導入されており、学生たちは「入学式」「卒業式」「受験」のときに学校制服があった方がよいと感じています。